

2019 年度実施概要

学校名

気仙沼市立大谷幼稚園

採択活動名

海とかかわり、海とつながる ～“うみ、だ～いすき！”な おおやっこを育む海洋教育～

取組の概要

(1) 【うみのようちえん～くしたしむ～】(様々な海へ赴き、海に親しむ)

- ① 5月24日 春の園外保育(全園児…うみの杜水族館)
- ② 6月7日 大谷海岸散策(年長児)
- ③ 6月24日 日門海岸散策・漁船見学(年長児)
- ④ 10月1日 大谷海岸散策(全園児)
- ⑤ 10月3日 小泉海岸(小泉幼稚園との交流散策)
- ⑥ 10月15日 岩井崎散策(全園児・秋の園外保育)

〈変容〉海によって砂浜に落ちているものや波の強さが異なることに気付いたり、これまでの体験と結び付けて考察したりする姿が見られた。
(マイクロバス・ジャンボタクシー等を活用し移動)



友達と協同しながら砂浜で遊ぶ様子

(2) 【うみっておもしろい！～くかかわる～】

(海洋生物とのかかわり～見る・嗅ぐ・触れる～)

- ・ツブ・ホヤ・ウニ・トビウオ・タナゴ・エビ・エイ
- ・ヒラメ・タコ・メバル・アブラツノザメ・ホウボウ
- ・ドンコ・ワカメ・イワシ・サバ・フグ

〈変容〉海洋生物の体の仕組みや、自分の体との違い等をつぶやきながら興味深く触ったり、恐る恐るのぞいたりする様子が見られた。
地元の定置網漁船の協力をいただき、地域の海に生息している様々な海洋生物に触れる体験をすることができた。



漁船見学時に日門網で捕獲された魚を興味深く観察する様子

(3) 【作ろう！遊ぼう！～くひろがる～】

(“体験”から“あそび”への広がり)

〈3歳児〉水族館への遠足・ホヤの観察

→ホヤぼーやハウスごっこ・いいもの探検隊
ホヤぼーやダンス・水族館ごっこ

〈4歳児〉ウニ・ヒオウギガイの観察→開口ごっこ

“海のいいもの”を使った制作→たんぼぼレストランごっこ

〈5歳児〉漁船見学→漁船ばら組丸制作・海釣りごっこ・海の冒険ごっこ

〈全園児〉“海のいいもの”を使った制作遊び・海の探検夏まつり

海の冒険運動会・海をイメージした表現遊び

家庭から持参した海に関するものを活用した遊び

〈変容〉体験から想起した遊びが、友達との体験の共有によって活性化し、大きな広がりを見せた。



友達と一緒に相談しながら海の冒険ごっこ(障害物競走)のコースを決める年長児

(4) 【うみっておいしい！～くつながる～】

(身近な“食”とのつながり)

- ① 6月 ホヤの試食(年長児)
- ② 7月 寒天ゼリークッキング(年長児)
- ③ 10月 塩作り体験(年長児)
- ④ 11月 つみれ汁クッキング(祖父母参観)
- ⑤ 1月 かまぼこ・はんぺんクッキング(年長児)
- ⑥ 1月 ワカメの変身実験(全園児)
- ⑦ 3月 寒天ゼリークッキング(年中児)
- ※ 2月 向洋高校見学交流(年長児…“思い出作り”)

〈変容〉身近な“食”と海のもののつながりを感じ、興味深く観察したり、自らの手で作ってみたいし、海を自分事としてより身近に感じる事ができた。



「この白い棒がゼリーになるの？」食材(寒天)と向き合う年長児